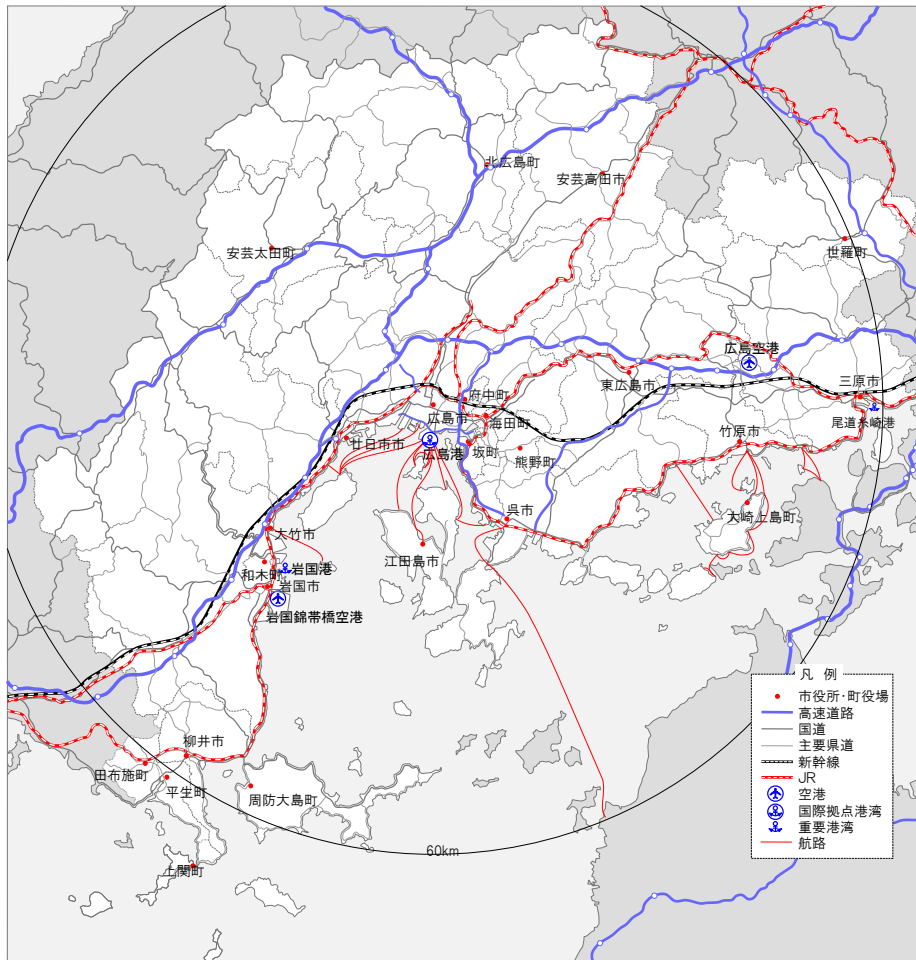


広島広域都市圏の将来像—200万人広島都市圏構想—

【200万人広島都市圏構想】

広島市都心部から60kmの圏内の市町が強固な信頼関係を構築し、地域の資源を生かした圏域経済の活性化と圏域人口が継続して200万人を超える都市圏の形成を目指す。



経済面（圏域全体の経済成長のけん引）

- ヒト・モノ・カネ・情報呼び込み、それらが「循環」する「ローカル経済圏」を構築することで、経済活力とにぎわいに満ちた圏域を形成

生活面（高次の都市機能の集積・強化）

- 高次都市機能(医療等)を整備し、広域的公共交通網の充実により圏域内住民がそれらを利用できる環境を整えることで、三大都市圏等に転出せずとも、高次都市機能を容易に享受できる圏域を形成

行政面（圏域全体の生活関連機能サービスの向上）

- 行政資源の相互利用や施策の共同実施を通じ、市町が一丸となって圏域内の諸課題に対応することで、圏域内住民のニーズに市町が連携して応えられる圏域を形成